

171.本邦心大血管リハビリテーションの問題点の抽出と対策の検討

研究の概要

2014年1月1日～2014年12月31日に入院した、主傷病名、入院契機病名、医療資源最大病名、医療資源2番目に投入した病名で急性心筋梗塞の病名が含まれた20歳以上の患者さまを対象とし、通常診療下で得られた診療情報を収集する研究です。

研究の目的と方法

目的:心臓リハビリテーションの量や質による急性心筋梗塞患者の予後改善効果を確認するとともに、保険診療における妥当性などに関する問題点を抽出し、それらを検証することを目的としています。

方法:本研究はカルテ等情報を用いて実施します。通常の診療下で得られる情報を使用するため、本研究のために新たな検査や費用の負担が生じることはありません。また、収集された情報は、匿名化の対応を行い、匿名化された情報のみをデータベースに登録を行います。

本研究の参加について

本研究の参加・不参加に関わらず利益・不利益が生じることはありません。情報が当該研究に用いられることについて、患者さま又は患者さまのご家族よりお申し出があった場合、研究の対象といたしませんので、下記の「お問合せ先」までお申し出ください。

調査する内容

電子カルテなどに記載のある以下の診療情報を利用します。

心血管疾患、併存症・合併症、入院までの治療歴、過去の心臓リハビリテーション施行歴

【入院中】

身体所見、心臓リハビリテーション、臨床検査データ、予後

【予後調査】

退院後の心臓リハビリテーション継続の有無、身体所見および臨床検査データ、予後など

調査期間

研究対象期間:2014年1月1日～2014年12月31日

研究実施期間:倫理委員会承認後～2024年9月30日まで

研究成果の発表

本研究で得られた結果は、学会や医学雑誌等で発表される予定ですが、このような場合においても、患者さまを特定できるような個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

研究代表者

研究代表者:福岡大学医学部 心臓・血管内科学講座 教授 三浦伸一郎

当院における研究責任者

国立病院機構熊本医療センター 循環器内科 藤本和輝

問い合わせ先

本研究にご自身のデータを使わないでほしいと希望されている方、その他研究に関してご質問がございます際には、以下の連絡先までお問合せください。

国立病院機構熊本医療センター 循環器内科 藤本和輝

電話：096-353-6501（代表）